

令和7年度

徳島市応神中学校
「学力向上実行プラン」

学校の教育目標を踏まえた学力向上の重点目標

- ① 基礎的基本的な学力の定着と思考力の育成を目指した学習指導の改善
- ② 主体的に学習に取り組む意欲を育てる指導の充実

校長

安西 栄美

学力向上推進員

赤澤 三佳

【各校の取組状況の把握について】

職員会議・生徒指導委員会・学力向上検討委員会等で常に生徒の実態を話し合い、共通理解を図る。

◎次の(1)～(3)をバランスよく取り組み、学力の向上を推進

(1)知識・技能の習得

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○計算問題などの基礎学力が身につけてきた。また、漢字の読み書きの力がついてきた。 ●学力の二極化があり、学力の低い生徒の基礎基本の徹底が課題である。□	・基礎的基本的な知識や技能を確実に身につけることができる。 ・正しい言葉で文章を読んだり書いたりできる。 ・教師の説明や発表者の意見をしっかりと聞くことができる。 ・間違った問題を大切に、理解できるように繰り返し解く。□	・必要に応じ各教科で小テストや確認問題を実施し、知識の定着を図る。 ・自主勉強として、テストやプリント、授業で間違ったところを中心にするよう丁寧に伝え、間違った問題を大切に、繰り返し理解できるまで解くように意識させる。 ・授業で前時の振り返りや本時の学習内容の確認を行う。	・基礎学力の定着のために、計算問題や漢字の読み書きなどのプリントを長期休みに渡し、繰り返しドリル学習をさせる。	・計算問題や漢字の読み書きなど、基礎学力の定着が見られた。 ・教師や発表者の話をしっかり聞く姿勢が育ってきた。 ・間違えた問題に向き合い、繰り返し学習する習慣ができてきた。	・学力の二極化への対応:特に学力が低い生徒への基礎基本の徹底 ・自主学習の質の向上:間違えた問題を中心に復習する意識の定着 ・授業の振り返りや学習内容の確認をより効果的に行う方法の工夫 ・小テストや確認問題の活用をさらに充実させ、知識の定着を図る

(2)思考力・判断力・表現力等の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○タブレットを使って発表するにあたって、情報を取捨選択、前に出ははつきり発表することができる。 ●短い画像や動画に慣れ、長い文章を読みとり自分の意見や考えを書くことが苦手な生徒が見受けられる。□	・資料やグラフを読み取り、変化や特徴が理解できる。 ・根拠を明らかにして自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることができる。 ・タブレットを用いて必要な情報を選択し、プレゼンにまとめ、級友に紹介することができる。□	・授業やテスト、または宿題で資料やグラフの読み取り問題を増やす。 ・ペア学習やグループ学習で生徒の発言や活動の時間を確保するとともに、様々な考えを引き出したり、思考を深める発問や授業構成を工夫する。 ・タブレットを用いて、情報を取捨選択できるように工夫させる。	・各教科でプレゼンした手法を教師が共有し合い、総合などの発表でも使う。	・根拠をもとに自分の考えを説明したり、人から聞いたことの要旨を文章にまとめる力が育ってきた。 ・ペア・グループ学習を通して、他者の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする機会が増えた。 ・タブレットを活用したプレゼン活動により、情報を選び取る力や表現力が高まった。	・授業や宿題で、読み取り問題を増加させ、実践的な読解力の強化が必要

(3)主体的に学習に取り組む態度の育成

児童生徒の状況(○よさ・●課題)	具体的目標(目指す子供の姿)	具体的方策(教員の取組)	中間期の見直し	達成状況(評価)	次年度における改善事項
○チャイム着席を守り、授業をまじめに受け、授業規律が身につけてきている。 ●授業の忘れ物、宿題を未提出する生徒がいる。 ●読書の習慣がついている生徒とついていない生徒で差が大きい。□	・不要な私語が飛び交うことなく、各教科とも授業に集中できている。 ・忘れ物がなく、宿題を確実に提出できる。 ・計画的な家庭学習の習慣が身につけている。	・指導内容を工夫し、一人一人が授業に主体的に取り組めるような活動を入れる。 ・忘れ物チェックや宿題、提出物のチェックを確実に進行。 ・まとまった時間、読書ができるよう、学級で図書館に向き読書時間を確保したり、お勧めの本を紹介し合ったりする。	・放課後に図書館を数日開放する。 ・自分たちの授業態度について生活委員会中心に意見を出し合い、課題を出して呼びかけを行う。	・忘れ物が少なくなり、宿題の提出率が向上した。 ・学習に対する責任感や自己管理の力が育ってきた。 ・学級全体での学習規律を継続し、互いに高め合う雰囲気づくりを意識できつつある。	・集中力をさらに持続できるよう、授業のテンポや活動の工夫を続ける。 ・宿題の質や内容を見直し、より思考力を高めるものにしていく。 ・家庭学習の内容を振り返る機会を設け、自主的な学びへとつなげる。 ・自分で立てた計画を見直し、必要に応じて修正する力(メタ認知)を育てる。 ・図書館をより活用し、読書の機会を増やす。